



多 建 第 1 3 4 号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

多古町長 菅澤 英毅



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼があった、今後の道路行政についての意見・提案について、別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①

千葉県多古町

近年における交通量の増大、車両の大型化に伴う道路の損耗が激しく、補修費の増大が予想される。また、歩道整備や線形改良・防護策・照明等など安全対策の積極的推進を図るうえでも地方財政の厳しい中ではあるが、維持管理・安全対策などの財源確保に努められたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②—1 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式②

千葉県多古町

○現状

通勤車両・業務車両による渋滞

歩道の未整備

○課題

本町に於ける雇用の場として成田国際空港があります
が、空港と直結するアクセス道路は渋滞している箇所が
多いので、空港への通勤者等に対して渋滞の緩和等の利
便性を考えた道路計画・整備が必要である。

通学路において、十分な歩行空間が確保されている箇
所は大変少ないので、主として歩道の整備は安全安心な
地域づくりに重要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式③

千葉県多古町

本町においては、鉄道等の交通手段がないため、道路交通の整備は本町の活性化を図るためには不可欠である。今日の広域化、迅速化の時代にあって特に地方においては、広域交通網や基幹交通網の整備は急務であり、真に必要な道路について、高速道路・国道・県道・町道とのネットワークを築きながら有効活用できる道路網の整備を図ることが重要である。また、これら道路網の整備は、成田国際空港の東側に位置する本町にとっては、渋滞の緩和・空港地域の均衡ある発展につながるものである。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式④
千葉県多古町

○重点事項 地域活力の向上	○代表事例 高速道路の有効活用促進のための インターチェンジ等併設による物流 基地、商業施設及びパークアンドバ スライド等の施設の積極的導入を図 る。 高速料金の値下げ、E T Cの更な る普及、スマートインターの増設を 図るとともに、インターからの道路 網の整備を促進し、高速道路の利便 性を図る。 また、圏央道建設の促進とともに 側道及び排水の流末整備を図る。	○期待する効果や評価等 空港地域の均衡ある発展	○その他
------------------	--	----------------------------	------